

教育委員会（ 7月 ）会議録（要点筆記）						
招 集 年 月 日	令和 6年 7月29日（月）					
招 集 の 場 所	白馬村役場 2階 庁議室					
開 閉 会 の 日 時 及 び 宣 言	開 会	令和 6年 7月29日（月）午後 1時26分				
	閉 会	令和 6年 7月29日（月）午後 2時23分				
出 席 委 員	職 名	氏 名	職 名	氏 名	職 名	氏 名
	教 育 長	横 川 秀 明	教育長職務代理者	幅 下 守	委 員	松 沢 亨
	委 員	服 部 知 子				
事 務 局	教 育 次 長	横 川 辰 彦	生涯学習スポーツ課長	松 澤 宏 和	子育て支援課長	内 山 明 子
	公 民 館 長	太 田 洋 一	教 育 係 長	今 井 志 保		

会議の要旨

1 開 会

〔教育長〕

開会を宣言した。

2 令和6年6月定例会の会議録について

〔教育長〕

異議なく承認された。

3 報 告

○教育長報告

7月4日に小谷村で行われた社会を明るくする運動に参加した。

6日は信濃教育会総集会北安曇郡大会があり、600人の小中の先生が集まって有意義な大会になった。

16日は青少年育成村民会議が行われ、10月の青少年育成村民大会の話しをし、当日、代理とともにスーパーでティッシュ配りに参加した。

7月 20・21 日、スノーハープクロスカントリー大会は、例年より若干出場者は少なかったが、天気も1日目の午後から晴れ、暑い中、特に問題なく開催された。

22～24 日、北小5年生と太地町交流に行ってきた。36度という暑い中だったが、子どもたちは元気よく、良い交流ができた。交流の意義について再認識することもできた。太地町も、1月にまたスキー交流することを非常に楽しみにしていた。太地小5年生が 12～13 人しかおらず、隣の北山村の北山小学校5年生も一緒に、合計 20 人くらいで交流した。

27 日、八方・エコランド・みそら野で落書き消し運動に参加した。白馬中学生徒が4人、その他関係者が数十人集まり、電柱やシャッターの落書きを消す作業をした。

同じく 27 日に青鬼で土壁ワークショップが行われ、20 人弱が集まった。親子で土壁の体験をすることができた。

○教育次長報告

神城教員住宅の解体は、7月18日に入札が終わった。8月には工事に着手し、12月ごろ竣工予定である。

教諭が、駐車場で接触事故を起こしたと報告があった。駐車中の車で負傷者等はなし。過失割合が 10 割になるので、長野県懲戒指針により、教育長が今後、口頭注意を行う予定。

○子育て支援課長報告

未満児を中心に手足口病が流行し、園児の休園等も多かったが、今は落ち着いて来ている。

夏休みに入り、児童クラブは南北小学校合同で南小学校で開催している。登録児童 70 名で、例年より多く心配していたが、実質 30～40 名で活動している。

支援ルームで草刈りをしたとき、利用していた保護者の車に石が当たり、フロントガラス1枚を割った。村で加入している総合賠償保険で対応した。

○生涯学習スポーツ課長報告

スノーハープクロスカントリー大会は、去年より 200 人ほど参加者数が減った。中学生の他の行事や県内の他の大会と重なったのが要因。少子化の影響もあるかと思う。コロナが明けて、順調に回復してくるかと思ったが、参加選手の確保に苦労している。

7月 25 日に図書館協議会を開催した。複合施設ではなく通常の図書館の運営についての協議会。

青鬼土壁のワークショップは、去年から開催を計画しており、信州大学の先生にも入っていただき、伝建保存活用計画の見直しをしていく一環。関係者と一般参加者で 33 人ほどの参加があった。

29・30 日の2日間、文化庁が青鬼の伝建の現地調査に入る。

○公民館長報告

7月 16 日に青少年育成村民会議の理事会と、村内3店舗で街頭啓発を行った。

○学校の報告

7月 18 日の校長教頭園長合同会議の報告に基づき、教育係長が報告した。

○保育園の報告

7月 18 日の校長教頭園長合同会議の報告に基づき、子育て支援課長が報告した。

4 議 事

○承認第 23 号 会計年度任用職員の任用について

[生涯学習スポーツ課長]ウイングの事務職員。昨年度までお願いしていた方が、今年度辞めて欠員していた。英語も堪能な方で、ウイングもインバウンドの方が来るので採用した。

[教育次長]代替養護教諭。今までもお願いしている方が1名居るが、行事が重なり1人では対応できない場合もあるので、2人登録にした。

[子育て支援課長]高校生を、しろうま保育園の夕方延長保育の支援員として雇用したもの。ここに記載はないが、高校1年生の男子生徒も、夏休みの間だけ夕方延長保育に入る予定。

・全員賛成で承認された。

○議案第 55 号 令和6年度就学援助費準要保護者の認定について

[教育次長]申請のあった方の所得条件等を審査した結果である。まだ所得申告していないため審査できない2世帯は保留。所得の要件は生活保護費の算定で、最低生活費の 1.2 倍で審査している。国保・固定資産税・国民年金等で減免や免除になっている者についても対象にして審査した。

[委員]参考までに申請理由の 1 から 3 の内容は？

[教育次長]1が失業あるいは職業が不安定。2は災害・事故・病気。3がその他。

・全員賛成で可決された。

○議案第 56 号 令和7年度使用教科書の採択について

[教育次長]7年度については中学校の教科書が新規になる。小学校は引き続き同じもの。大北地域それぞれの教育長が出席した選定委員会の結果を受けてである。

[教育長]中学校の教科書については様々な意見が出た。例えば社会科で教科書と地図が違うのはいかななものかとか、小学校で使っている会社と違う教科書を使うことについてである。それらについては、さほど大きな問題はないということで、長野県内の他地域の学校と変わらない採択になっているようだ。

・全員賛成で可決された。

○議案第 57 号 令和 6 度会計年度任用職員の任用について

[子育て支援課長]8月1日から任用する会計年度任用職員。勤務先はしろうま保育園、職種は保育士。資格を持っており、勤務経験もある方。未満児の保育士として勤務していただく。

・全員賛成で可決された。

5 その他

・教育委員の異動報告書について

[教育次長]松川村で任期満了による教育委員の異動があった。

・令和5年度スクールバス事業実施報告

[教育次長]5年度のスクールバスの運行事業を取りまとめた。ホームページにも掲載して公表している。今年度も昨年度と同様に行っており、夏の運行も、滞りなく終了した。新年度予算では通年運行を目指した予算取りと、通年運行の準備をこれから進めていく。

[委員]去年に比べて乗車率が下がっているようだが、下がっても通年運行するのか。

[教育次長]乗車するのは希望者だけなので、利用率を上げようと思ったら、乗らない人は、始めから分母に載せない事にしないと率は上がらない。果たしてそれでいいのか。あまり利用率にはこだわらない方が良く思う。通年運行によって遠距離通学補助金を一切出さなければ、もしかしたら率が上がるかもしれない。

[委員]とりあえずは申し込んでおくという家庭もあるのか。

[教育次長]天気の悪い日だけ乗せたいという人もいる。

[委員]夕方、中学に、大型バスが停まっていて、発車するときは3人だった。非効率と感じた。マイクロで良いのでは。

[教育次長]マイクロは落倉周りで、小学生を送って帰って来ると間に合わない。みそら野周りの大型バスが小学生を送って帰ってくると、ちょうど中学の下校になる。効率的で、経費も抑えている。

・壮行会とパブリックビューイング

[生涯学習スポーツ課長]白馬村初の夏のオリンピックに出場する選手のパブリックビューイングを行う。出場が8月7日、日本時間の夕方。ウイングの外で飲食も行うような形。スクリーンを設置し、夏祭りのスタイルで選手を応援する。予選が 19 時半。予選を勝ち抜いたら、夜中 12 時半から決勝の応援をする。

・第 27 回スノーハーブクロスカントリー大会

[生涯学習スポーツ課長]クロスカントリー大会の近年 10 年間ぐらいの入り込みの詳細を示した。前回比で、駅伝の中学生が非常に少ない。人気があるのは個人種目の一般男子 12 キロ。子どもたちの数が減り、逆に、一般で、割と年配のクラスが増えている。これだけカテゴリーを細かくすると、参加者数がほとんどいないカテゴリーもあり、もう少し年代の幅を広くして、表彰の数も少なくし、効率よく運用しようという話が出た。また陸上競技会の役員と検討し、来年に向けていろいろ改善していきたい。

[教育長]中学生の参加が少なかったのは、ちょうど陸上の大会とバッティングしたから。

・ウォーターフェスティバル

[生涯学習スポーツ課長]今年で3回目。海のない白馬村でサマージャンプ用の水を使い、白馬の夏を楽しむイベント。参加者の親から非常に評判が良い。

・村民登山

[公民館長]先シーズンの降雪の少なさから大雪渓を登ることができず、村民登山について中止にした。

・二十歳の集い

[公民館長]8月 15 日、ウイング 21 で、10 時から式典を行う。

・第7回 NAGANO 国際音楽祭

[公民館長]コロナで2年間やっておらず、3年ぶりの開催。村民ホールでアフタヌーンコンサートを4日間、12 時 20 分から 12 時 50 分の 30 分間行う。それも含めて今日から来週8月 10 日まで国際音楽祭となる。

・白馬むつら寄席

[公民館長]落倉に別荘をお持ちの方が、白馬で日本語と英語の落語会を8月3・4日に開催する。ウイング 21 で、日本語の落語は1時から2時半、英語の落語が3時から5時。

・第 10 回はつゆきコンサート出演者募集

[公民館長]今、募集を開始しているが、参加したい方がいたら、声をかけてほしい。

[委員]音楽祭のチラシを入れるのが遅い気がする。平日の2時という時間帯も、いかがなものか。

[教育長]主催者側のスケジュールなので、仕方ない。

[公民館長]セミナーに参加する生徒の都合もあるかと思う。

[委員]行政無線で、長野国際音楽祭と白馬国際音楽祭と両方流れていて、区別がつかない。

[公民館長]もともと上田で長野国際音楽祭をやっていた。東京芸術大学名誉教授が白馬でやると決めた。それから白馬でやるようになった。合わせて若い音楽家も育てていくためのセミナーもやりながら、その最終成果の演奏会が、長野国際音楽祭である。白馬国際音楽祭は今回 22 回目。ウイングでやるようになったのは去年から。ラフォーレ白馬美術館でやっていた。コロナの期間は開催できず、白馬のどこでやるか考えてウイングになった。主催者は全く別。白馬国際は、ヨーロッパで活躍する演奏家が白馬に来て演奏するもの。

[教育長]東京にある海運業者が、地域貢献のために 20 数年前にラフォーレ白馬と白馬美術館を使って、ヨーロッパの著名な演奏家を呼んでやり始めた。その当時は、地域の人たちより外から来た観光客をターゲットにして、ホテルに泊まって演奏会を聞く形だった。会社の社会貢献も大切だが、やはり地域の人たちに聞いてもらいたいと趣旨を変えながら開催している。その開運会社は企業版ふるさと納税でも協力してくれている。

・8月の日程について

[教育次長]資料により説明。

次回定例会日程案

令和6年8月 21 日(水)午後1時半から。

署 名 欄	
教 育 長	
教 育 長 職務代理者	
委 員	
委 員	
委 員	